

# 令和6年 死亡災害発生事例

福岡労働局  
令和6年10月31日現在

番号	発生時間帯	業種	労働者数	年齢性別	災害発生状況	事故の型	起因物(中分類)	備考
1	1:00～2:00	道路貨物運送業	50～99	70代男	トラック運転手が冷蔵倉庫に、トラックをバックで着けロールボックスパレットに積んだ荷(約200kg)を下ろしていたところ、同パレットが倒れ下敷きとなった。	はさまれ, 巻き込まれ	人力機械工具等	
2	14:00～15:00	土木工事業	10～29	50代男	雨水管渠の設置にあたり、ドラグショベルで掘った深さ約1.5mの掘削底で被災者が作業を行っていたところ、背後の地山が崩壊した。	崩壊・倒壊	環境等	
3	16:00～17:00	その他の事業	30～49	70代男	工事現場の上り坂(勾配約17度の道路)において、被災者が4tダンプトラックの誘導を行っていたところ、荷台後部と道路脇の壁に挟まれた。	はさまれ, 巻き込まれ	動力運搬機	
4	11:00～12:00	金属製品製造業	30～49	50代男	被災者が高所作業車の作業デッキ上(高さ約7メートル)で、天井クレーン(17t)の点検通路裏側鉄板の寸法を計測していたところ、同デッキ扉の部分から墜落した。	墜落, 転落	建設機械等	
5	8:00～9:00	土木工事業	1～9	40代男	被災者がドラグショベルで斜面を降りようとしたところ、同機が傾き運転席から投げ出され、その下敷きとなった。	転倒	建設機械等	
6	22:00～23:00	道路貨物運送業	10～29	50代男	被災者が高速道路パーキングエリアにおいてトラック後方のカメラの汚れを拭き取るため、後方左側扉を開け荷台上部に上っていたところ転落した。	墜落, 転落	動力運搬機	
7	16:00～17:00	金属製品製造業	30～49	40代男	機械の鋼鉄製の枠を製造する工程の塗装作業の下準備で被災者が四隅を三角錐で支えられた鉄鋼製の枠(直方体:約3.5t)の下に入り作業を行っていたところ、その枠が三角錐から外れ落下したため下敷きとなった。	崩壊・倒壊	用具	
8	14:00～15:00	道路貨物運送業	10～29	60代男	被災者は、工事現場において生コンクリートを打設し、ミキサー車及びドラグ・ショベルのバケットを洗浄後、旋回してきたドラグ・ショベルのバケットとミキサー車の間に挟まれた。	はさまれ, 巻き込まれ	建設機械等	

## 令和6年 死亡災害発生事例

福岡労働局  
令和6年10月31日現在

番号	発生時間帯	業種	労働者数	年齢性別	災害発生状況	事故の型	起因物(中分類)	備考
9	16:00～17:00	窯業土石製品製造業	10～29	70代男	被災者は、工場屋根（スレート葺）の修繕作業のため屋根に上がったところ、明かり取り部分（約1.5m四方）を踏み抜き、約6m下の地上へ墜落した。	墜落, 転落	仮設物, 建築物, 構築物等	
10	16:00～17:00	その他の建設業	1～9	30代男	被災者は、集合住宅の外壁修繕工事において、足場から張り出した作業床でバランスを崩し、躯体と足場の間の隙間から約10m下の地面に墜落した。	墜落, 転落	仮設物, 建築物, 構築物等	
11	14:00～15:00	建築工事業	1～9	80代男	被災者は、解体工事現場において重機を用いたダンプトラックへの廃材積み込み作業のため荷台・積荷廃材上でのならし作業を行っていた際に、荷台上から地面に墜落したと推認される状態で発見された。	墜落, 転落	動力運搬機	
12	14:00～15:00	その他の事業	10～29	50代男	被災者は、貯水施設に設置されたモニタリング装置の点検整備中に電子機器を落とし、貯水施設の下流域を捜索中に転倒して流された。	おぼれ	環境等	
13	16:00～17:00	建築工事業	1～9	70代男	被災者は、家屋解体作業に伴い、立木の伐倒作業を移動式クレーンに吊るしたゴンドラでチェーンソーを用い作業していたところ、切り離され倒れた木に激突された。	激突され	環境等	
14	12:00～13:00	清掃・と畜業	10～29	70代女	被災者は、勤務先へ向かうため軽自動車です道を走行中、中央線をはみ出し、対向車線の乗用車と衝突した。	交通事故（道路）	乗物	
15	13:00～14:00	その他の建設業	1～9	20代男	被災者は、ベルトコンベヤーのベルト取替工事中、移動式クレーンで吊ったロール状のベルト（重さ4t・幅90cm）が1.5mの高さから落下し、通路とベルトの間に挟まれた。	飛来, 落下	用具	
16	16:00～17:00	陸上貨物取扱業	100～299	40代男	被災者は、事業場倉庫内で部品の詰め替え作業に従事していたが、休憩中に手の痙攣などが認められ、屋外に出て突如走り出し転倒した。口から泡を吹きいびきをかいている状態であったため救急搬送されたが、熱中症で死亡した。	高温・低温の物との接触	環境等	

# 令和6年 死亡災害発生事例

福岡労働局  
令和6年10月31日現在

番号	発生時間帯	業種	労働者数	年齢性別	災害発生状況	事故の型	起因物(中分類)	備考
17	4:00～5:00	道路貨物運送業	10～29	50代男	被災者は、採石荷積みのためダンプトラックで被災地のヤード端で順番待ち中、トイレのため降車した後、戻って来なかったため捜索したところ、ヤードから約20m下の沈殿池で死亡した状態で発見された。	墜落, 転落	環境等	
18	12:00～13:00	その他の事業	10～29	30代男	被災者は、予定されている地質調査のため、植物のマーキング作業を行っていたところ、45度程度の急傾斜地から滑落した。	墜落, 転落	環境等	
19	14:00～15:00	金属製品製造業	10～20	40代男	被災者は、倉庫内での鋼管パイプ積み上げ作業後に打ち合わせを行っていたところ、積み上げた最下段のパイプの結束バンドが抜け崩れたため、上段の結束されたパイプが被災者の方へ崩れ落ち下敷きになった。	崩壊・倒壊	材料	
20	13:00～14:00	その他の事業	30～49	10代男	被災者は、建物3階でカーリフトに積載された車両を搬入中にカーリフトの端から高さ約20m下の地下2階まで墜落した。	墜落, 転落	動力クレーン等	
21								
22								
23								
24								
25								